

八戸工業大学任期付教員規程

制定 平成29年11月29日（理事会）

（目 的）

第1条 この規程は、大学の教員等の任期に関する法律（平成9年法律第82号。以下「法」という。）第5条第2項に基づき、八戸工業大学（以下「本学」という。）において任期を定めて採用する教育職員（以下「任期付教員」という。）に関し必要な事項を定めることを目的とする。

（対象者）

第2条 この規程において、法第4条第1項第1号による任期付教員の対象職階は、教授、准教授、講師及び助教とし、法第4条第1項第2号による任期付教員の対象職階は、助教とする。

2 任期付教員は、採用時において、定年規程第2条で定める年齢（以下「定年」という。）に達しない者でなければならない。

（任 期）

第3条 任期付教員の任期は5年とする。ただし、当該任期中（当該任期の始期から1年以内の期間を除く。）にその意思により退職することを妨げるものではない。

2 任期の満了した任期付教員は、次条に基づき再任用された場合を除き、任期満了時に退職する。

3 任用期間は、定年に達した日の属する年度末を超えないものとする。

（再任用）

第4条 次年度以降のカリキュラム、任期付教員の業績及び本学の経営状況等を考慮し、再任用が適当であると認められたときは、任期満了の6か月前までに再任用を決定し、当該教員に通知する。ただし、通算した任期が10年を超えることはない。

（勤務条件等）

第5条 任期付教員の給与及び勤務条件は、雇用契約書で定める。

2 この規程及び雇用契約書にない事項については、学校法人八戸工業大学就業規則を準用する。

3 任期付教員として雇用するに当たっては、同意書により当該雇用される者の同意を得なければならない。

（試用期間）

第6条 新たに採用した任期付教員については、採用の日から1年間を試用期間とする。

2 試用期間は、勤続年数に通算する。

3 試用期間中に、次の各号のいずれかに該当し、教育職員として不適格と認めた場合は、解雇する。

一 遅刻及び早退並びに欠勤が多い等出勤状況が悪いとき

二 上司の指示に従わない、同僚との協調性がない、やる気がない等勤務態度が悪いとき

三 必要な指導をしたが本学が求める能力に足りず、また改善の見込みも薄い等能力が不足すると認められたとき

四 重要な経歴を偽っていたとき

五 必要書類を提出しないとき

- 六 健康状態が悪いとき（精神の状態を含む）
- 七 教育職員としてふさわしくないと認められるとき
- 八 その他上記に準じる、または解雇事由に該当する場合

（期間の定めのない雇用への変更）

第7条 第3条または第4条により任期満了で退職する任期付教員のうち、業績、勤務状況、その他別に定める一定の基準を満たし、期間の定めのない雇用への変更が必要と認めるときは、任期満了の6か月前までに当該教員へ通知する。

（公表）

第8条 この規程を定め、又は改正したときは、公表するものとする。

（改廃）

第9条 この規程の改廃は、理事会の議決を経て行うものとする。

（その他）

第10条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な事項は、学長の意見をきいて理事長が定める。

附 則

この規程は、平成29年11月29日より施行する。